

関西高校ボート部応援日記

—紫香部日記—

第二部

第71回朝日レガッタ……2p

講演会……23p

高校総体岡山県予選……24P

第62回中国高校ボート大会……27p

第 71 回朝日レガッタ

まずは森川先生のお言葉から

本日より 5 月。 もう一年の 3 分の 1 が終わったのですね。 早っ！！

やれやれですう。 やっと一日が終わりました。 先程まで一人寂しく？お風呂に行きました。

本日、午前中は旭川で秘密の？特訓。 その後、艇・オール・工具等の積み込みをして 13 時過ぎに出発。 山陽道・新名神を爆走して 16 時半頃瀬田川到着。(新名神にはビックリしました！ いつの間に??)

宿舎に Check In の際、市川主将が支配人に述べた言葉にはおったまげました！ 「昨年の先輩たちよりも綺麗に使うんでよろしくお願いします。」 私も支配人も大会へ向けての気合いを期待していたはずです。 どういうことやねん?! 違うだろぅうう〜〜!(ちなみに去年は完璧だったはず。 だから優勝したんや!)

で、Check In も早々に済ませ、すぐに琵琶湖漕艇場へ移動。 借艇手続きを済ませリギングです。 今回使用する艇は「びわ 54」、昨年の 70 回記念大会に関西クルーが使用して優勝した艇です。 が・・・、リギングがあまりにも遅いのです。 経験がないのか？ はたまた知らないのか？ 時間が掛かり過ぎです。 結局、本日中に終わらせることが出来ずに明朝することに。 これでは配艇制度のあるインハイ・国体、はたまた中国大会でも勝負になりません。 まっ、これも経験でしょうか??

どうも時間の無駄が多いです。 今、自分が何をすべきか？ もっと各自が先々を読んで自覚ある行動して欲しいものです。 あ〜〜〜今日も激しくストレスがたまりまくります。

5 月 3 日より琵琶湖で毎年開催されるこの大会は関西チームの風物詩。 観戦に行きやすいのも手伝って多くの OB 保護者も応援に駆け付けます。 選抜に参加も出来なかった今年のチームがどの程度進化をしているかを見られる試合と言う事で私も出かけてみました。

「リギングが終わらない!？」
何でやねん？



森川先生のお言葉

本日6時半玄関集合。その時は既に沢山のクルーが瀬田川に浮いてました。朝5時頃からどのクルーもゴイゴイ練習をしていたと思われます。もちろん今春卒業した尾上(立命大)もダブルに乗って普通に練習していました。そう、ボート選手は常に早寝早起なのです。(基本です!)うちの部員のように遅寝遅起ではありません。(家での生活習慣 or 躰の問題かもしれません!)

本日の練習、クォドに艇の不具合があって、うちのCOXはかなりテンパっていました。しかし、これも何とかクリア。このトラブルは、COXだけの責任ではなく、クルー全員の責任です。もっと皆が目配り・気配りをして、お互いがお互いをカバーして欲しいものです。ボートは常に・・・One for All, All for One.なのです。(そうでないと勝てません!)

明日よりいよいよ予選。予選からワクワク・・・ドキドキ・・・の組み合わせとなりました。もうイキ切るしかありません。失敗を怖れず思いきりチャレンジです!! 前述のとおり、挑戦しないことが最大の失敗なのです。最大のライバルは己の妥協。ライバルは己の中にいるのです。気分は「やってやらああ～～～!」です。

またまた《おまけ》です。やっぱりうちの部員は食が細いです。特に○邊・○本・○川。一日六合のごはんは当たり前。勝つクルー、勝てるクルーは人間バキュームのごとくゴイゴイ食べます。「食べて勝つ!」家での指導、どうかヨロシクお願いします。

さらに・・・こんな事もありました。

あの森川先生が凄く優しくなっていた事です。その理由として、今回差し入れに行っ
て部屋に行った時、後輩たちは足の臭いを嗅ぎあっていたり、森川先生は正座をしてい
るにもかかわらず、最初から足を崩した状態でした。こんな状態なら、僕らの頃は凄く怒っ
ていたのに全く怒らなくなっていました。先生にも孫ができて優しくなってしまう
のかな？そんな風に思いました。怒らない先生を見ていたら内心凄く気味が悪かったで
す。

確かにそうです。私も気付いてました。 貴方たちが来てくれて、後輩たちに対し
て激励を述べてくれてる時の彼らのあの態度・姿勢にはガッカリしてました。 ちょっと
前の関西 TEAM だったらありえません！ 昔の私だったらきっと・・・?? 想像して下
さい。(笑) こっちが疲れるから叱らなかったのです。 年をとったのかもしれませんが！
この事は、貴方たちが部屋を出た後、部員たちに厳重に注意を促しました。(心に響いたか
どうかは分かりませんが・・・) まあ、これがうちの現状だと理解してやって下さい。
羨の問題ですね！

朝7時、朝ご飯にと用意したサンドウィッチと荷物を乗せ自宅を出発。2号線バイパスか
らブルーライン、そして高速に入る。安全運転でゆっくりと追い越し車線を急ぐ車を見な
がら進む。表示に宝塚渋滞の文字が目に入るも、焦ることなく三木のSAでトイレ休憩。
順調な滑り出しだ。「新名神」の表示に気が付き通ってみる事にした。ナビには登録され
ていない道だから何もない、道も無い地図を進んでいる。大阪にもこんな山奥が未だ存在
するのかと驚くほど周りは山しか見えない。渋滞緩和の迂回路として作られた道だから時
間的に短縮されているのかどうかは分からないがイライラしないだけ気分は爽快でドライ
ブ出来た。出て来た所は丁度「右ルート」「左ルート」に分かれる手前。いきなりの渋滞
で止まった。京都・・・大津までトロトロ進むしか無いね。駐車場の新浜ヤードから歩いて
750m 地点まで歩く時間を換算しても余裕は十分あるから・・・、てか、シングルが無いと気
分が楽です。いつもダブルからの観戦でシングル結果の投稿にイライラとスマホをいじり
ながらの渋滞だったので血压上がってたわ 笑 唐橋が見えて右折する。ヤマダデンキ
は駐車場貸してくれないんだと呟きながら左手に見えて来る関西応援団のノボリを探す。
今年も定位置に確保できてる♥ 右手の「ロイヤルオークホテル」を確認しイオンの看板
を見上げる。と、その前にラブホ・・・ここに一件予約できるホテルがあるらしい。ここに
泊まれたら近くて良いのになあ。でも、ここから出て来るのを知ってる人に見られたらこ
っぴずかしいよね。

「休憩で湖が見える部屋で観戦出来たら良いよね。」

隣の人が言うが、すかさず反論

「部屋で何しようがお客様の勝手だが、ほぼほぼスタートしか見えんよ。」

真っ青の空の下、帽子を被ってひたすら歩く。遠いなあ！やっとスタート地点、応援テントの学校名を読み上げながら歩く。歩く。歩く。そして、とうちゃこ～！

現役保護者の顔と名前が覚えられないでいたが、有り難いことに私の顔は認識されているので差し入れを渡しご挨拶をする。H29年度の保護者とお話する。皆さんご挨拶して下さい。大倉母もいる。息子さんは齊藤君と一緒にエイト(龍谷大)で出場するそう。大人びた顔つきに変身した大倉君と齊藤君の顔も見られた。そして、到着した時に既に気づいていたのだが草地後援会会長夫妻とご挨拶する。今年度いっぱい会長を引退するから最後の観戦に成るだろうとおっしゃっていた。私も去年でフェードアウトするつもりだったのだが・・・。

注:今年山本が3人います!

少年男子ダブルスカル予選 5組

1	八幡商業高校	3:47.15	4	
2	瀬田漕艇クラブ	3:38.93	2	→準決勝
3	松山東高校 B			棄権
4	関西高校 A(森・山本龍一)	3:35.62	1	→準決勝
5	津高校 B	4:19.18	5	
6	今治南高校 A	3:42.81	3	

目の前を1位通過、ゴールまで漕ぎ切れるか??スパートは掛らない、何でだ?冷や冷やした気持ちで声援を続ける。

おお!1着で予選通過したぞ!

メガフォンを担いで応援団長をしてるのは、福田父?卒業できてないじゃん。

ダメじゃん!現役に任せんとやり続けんといけんくなるよ。

少年男子ダブル予選

1	関西高校 B(S山本夏樹 B神馬)	4:07.86	6	
2	朱雀高校	3:57.59	4	
3	今治南高校 D	3:43.38	2	→準決勝
4	宮津高校 B	3:53.68	3	
5	膳所高校 A	3:41.43	1	→準決勝
6	松山東高校 A	3:58.02	5	

山本・・・細い！オールより細い腕なんじゃないかな？まあ、太けりゃ良いってんでもないが。最後まで、ゴールするまで投げ出さずに漕ぎきれと声援を送る。

さて、クォドまでの時間ここに留まるのもはばかれるのでジョイフルに飛び込んで時間潰しする。後から龍谷大組も入って来た。皆、考える事は同じですね。

応援団のテントに戻る途中かなり年配のお爺ちゃんがプログラムを広げて一所懸命何か書き込んでいる。かなりのロウイングファンと見た。それに引き換えプログラムを購入するほどの情熱は無い私って。

少年男子クォドルプル予選

2	桜宮高校	3:32.65	4	
3	関西高校(田中・市川・山本卓哉・石川・近藤)	3:21.62	1	→準決勝
4	東京選抜	3:23.84	3	
5	熊本学園大学付属高校 A	3:22.77	2	→準決勝
6	八幡商業高校 B	3:45.68	5	

放送で次のレース紹介をする。いつもの事ですすが・・・今回は違った。前回の優勝校で有ると付け足された。それって・・・プレッシャーか？ここまで言われて1着取れんかったら赤っ恥やぞ！ゴール傍で観戦する。この方がゴールが分かりやすいからね。

来た来た！先頭を切って近づいて来た。熊学か関西か息を呑んで見守る。関西が手を挙げて叫んだ。勝った!!



福田父が「優勝できるかも」と呟く！えっ？

市川凜の手記を紹介します。

《前文省略》 今日朝起きてそのまますぐに乗艇をした。バンバンスピードを出していった。皆で声を出しまくっていい雰囲気でした。レース前のアップでも皆で先々を読んで行動していき、いつもより早く色々と終わらせていった。レースでは波が強くて漕げなかったが、頭の中は真っ白で何も考えてなくて、「入れたらフルプレッシャー」でやっていった。いつもより全然疲れが違い、とても気持ちよくいった。ゴールした時は、本当に嬉しくて叫びまくった。出艇前に「笑っていけ！」と言われたのもかなり効果があり良かった。でも、この結果で満足していたら昨年の先輩を越すことは出来ないの、自分たちが出せる一番のスピードをどんどん出していく。《おわり》



応援団に挨拶して引き上げる。歳と共に疲れやすくなって来ている。東横インは早くチェックインしないと駐車場が遠くなるんですよ。一旦、荷物を置いて出かける。目当てはクラブハリエ、有名なバームクーヘンのお店です。

そして、晩御飯は・・あんだだけ写真見せられたら行きたく成るよねえ。看板見つけたら入っちゃうよねえ。



先生のお薦め

ラーメンのスープをご飯に掛けて食べるんだと

深夜、強風が岡山を襲っていた。何にも知らず私は寝てました。

昨日は岡山は暴風警報が発令されたとか?! JR 瀬戸大橋線も止まり、時おり家が揺れるぐらいの暴風が吹いていたとか?! ~・・・といった情報が入ってきました。(報道ステーションでも岡山駅前の様子が流れてました) 私は旭川の「青空艇庫」が気になって、OB 保護者の角南さんに連絡をしました。それで角南父さん&母さんに急遽旭川へ行ってもらうことに。(夜 11 時過ぎ)

案の定、シングル 2 艇が艇台から落ちて、更には艇カバー 3 枚・ライフジャケット等が飛ばされていたとか?! まあ、大事には至らなくてよかったです。安心して寝れました。角南さん、ほんまに、ほんまに、ほんまに・・・ありがとうございました。瀬田にいて何も出来ない私は、申し訳ない気持ちと感謝の気持ちでいっぱいでした。部員の皆、こうして安心してボートが出来るのもこのような方々のおかげです。では、今自分が何をしなければならぬか? よ～～～く考えて下さい。

それにしても何で艇カバーが?! どういうことやねん!! 何できちんと片付けが出来ないんやあ?

岡山にとんでも無い置き土産を残してきたんだね。この暴風は東へ移動して来たのは言うまでもない。5 月 4 日、10 時 02 分の龍谷大エイトを見るためホテルを出た。良い天気と思えた。湖の水面はキラキラと光り、青空が広がり太陽が眩しかった。

駐車場に車を止め、昨日と同じように歩き始めた。駐車場に向かう人が何だか多いなあ。湖面が現れると強い風が帽子を飛ばしそうになる。オカシイ! スマホを取り出し情報を確認すると出てきた物は『**中断**』の文字。ステイクボートにも発艇台にも人がいない。こりゃアカン!! と踵を返し車に戻る。そのままマクドナルドへ 笑

道すがら畳まれたテントと人の少ない応援席を眺めながら

「それでも関西の所だけは沢山たむろってるんだろなあ」

案の定、福田父を筆頭に応援団が固まっていた。いつ始まるか分からないから待機し続けるんだろなあ。

マックは満席でどう見ても多くの皆さんはボート関係者です。スマホをいじる人や目を閉じてジッとすると色々ですが、そんなに長居するのと思う私の側で、朝食を済ませて 2 時間ほどしか経ってないのにベーコンエッグマフィンを頬張る相方が食べ終わるのをコーヒーをすすりながら待ったのです。

まだまだ時間を潰そうとヤマダデンキにホームセンターとブラブラしたのですが・・・エイトが 12 時 32 分・・・と発表を聞く。でも、出来るのかな? 12 時開始は早速遅れたので、昼食に行くことにした。相方さんはお腹の空き具合は大丈夫の様で行列の「ちか定」を通り過ぎ唐橋を渡り恒例となっている『うおい』に入る。



これです、コレ。鰻で落ちかけたテンションを上げるしかない。子供達はどうしているんだろうか？精神的に参っているよね。今朝、青年会館の近所のマンションにお住まいの方が校歌を歌うクオドの動画を撮ってくれていた。朝っぱらからご迷惑ではと謝ったが「車の騒音に比べたら爽やかなもんですよ。」とのお言葉を頂きました。その方も6日マスターズで漕ぐそうです。

いつまで経っても再開しないレースに隣のおじさんは諦める選択をくださいました。年を取ると何もしないボーッとする時間が勿体なく思えるのです。寝る事も出来ないし、引き上げる事にしました。この決断は正解でした。この日は結局中止になりました。どなた様もお疲れ様でございました。〈(_)〉

この日の出来事は色んな所で論議の対象に成った。「何の事？」と思われるでしょうが、ちょっとお耳汚しを語りますね。



風が強い一日でした。

一般女子選手がシングルの敗復レースに出ようとしたのですが、風が強くなりすぎて朝は直前で中断、午後はステイクボードに着けられない(着けても方向を保持できない)大艇がいて、待てど暮らせどスタートできず、そのうちまた中断、そしてそのまま中止という流れ。

ゴール付近で見ている、なかなかスタートしないので様子を見に行くと、未熟なクルーがステイクボードに着けるのを何度も何度も何度も失敗し、やっと着けたと思ったら、何もせず風流されてボートホルダーから手を離され、振り出しに戻るの繰り返し。明らかに遅延の原因となっていました。

これ、遅延の原因になってるクルーは、競漕委員会か何かの権限で除外にできないものですかね。例えば、着けるのを5回以上失敗するようなら除外とか、ファイブミニッツがかかってから10分経っても着けられないクルーは除外とか、朝日レガッタのように強風が当たり前のように吹く大会などは、タイムスケジュールを円滑にするためのローカルルールを制定すべきだと、今日は強く思いました。

未熟なクルーには、ちゃんとステイクボードに着ける練習をしてから来てほしいです。

もし、強風下でもレースを続行しようとする競漕委員会を批判する人がいるなら、それは的外れだと思います。なぜなら、その未熟なクルー以外はちゃんとスタンバイできていたからです。あと、除外は厳しすぎるという意見もどうかと思います。なぜなら、ステイクボードに着けられない一つのクルーのせいで、他の何十人もの選手たちが強風下の波に揺られながら(時にびしょ濡れになりながら)、いつ来るとも知れない自分の出番を待つ羽目になるからです。

難しい問題ですよ。一旦、ステイクボートにつけているから遅れとは成らない。スタートを揃える線審は勿論旗を揚げない、だから発艇員もスタートさせない。主審は漕艇中の指示を出す役割だから何も言わないで、スタートするのを待っている。他の艇に接触妨害となれば除外出来るだろうけど、つまり決められるのは審判じゃなくて競漕委員会しかないよね。高島杯のジュニアのレースで発艇員が細かく指示していました。スタートするまで艇を安定する為に漕ぎ続けろと。流されないよう漕ぎ続けろと。ステイクボートに中々付けられない艇の COX にも厳しく指示していました。地方の小さな大会ならこれでも良いんでしょうけど。朝日レガッタ 2 日目は『沈』続出の一日だったようです。

話が重くなってきたので、今日のメに

森川先生のお言葉

本日、敗復の日でしたが・・・折からの強風で中止。朝日レガッタらしく？なってきました。

早朝、コースに出て水上練習。その時は肌寒いだけでそんなに問題はありませんでした。朝食が終わり、少し休憩をして、ダブル B の 1 2 時前のレースに向けて 1 0 時に陸上アップをしていたらコースコンディション不良による一時中断、レース時間の遅延の知らせが・・・。昼食を挟んで、次は 1 5 時 2 3 分のレースに向けて再度ウォームアップをしていたら 1 4 時頃に完全中止のアナウンスが・・・。私もコースに行ってみましたが、コースは強風で白波が立ち、大荒れ状態でした。レースが出来る状態ではありませんでした。結局、敗復レースがなくなり、ダブル B は敢えなく予選敗退となりました。で、明日の準決勝レースは予選のタイム順となりました。

これが朝日レガッタです。関西 TEAM は平成 4 年から出ておりますが、荒天による・中断・遅延・順延、はたまた中止になったり、5 0 0 m レースに変更されたりといろんな事がありました。このような事態は部員たちにとって初めてで驚きだったかもしれませんが、私にとっては全て想定内です。私は部員たちにこう言いました。「ボートはライバルも相手だが、天候も相手。他所へ来ればいろんな事が起きる。全てを受け入れよ！」



5月5日(土)準決勝の日です。今日も風が吹いてます(T_T)岡山でも吹いてます。朝8時にスタートは10時からにすると遅延の決定が発表された。あー！今日もですかー!?更に、500mレースになると噂が広がる。さもありなん、中止に成るよりベストです。大変だなあ、ステイクボートや発艇台の移動は大掛かりな作業を波が立つ不安定な湖面でしなくてはならない、間に合うのかなあ。応援団の750mも250mとレースの中盤での応援となる。勿論、レース自体もスタートからゴールまでのダッシュ。小さなミスが命取りになるのだ。

レースは10時に始まったものの少しずつ遅れ込んでいく。いったい試合は何時に成るんだろう？岡山からだとは何にも分からない……。嘘です。ボートファンの友達が逐一遅れ時間をFBに掲載してくれていました。が、完全の試合時間の予想までは出来ず時々レース速報と掲示板を覗く。

男子ダブルスカル準決勝

1	堀川高等学校 A	1:58.30	5	
2	彦根東高校A	1:54.78	2	
3	愛媛大学附属高校	1:57.71	3	
4	関西高校A(森・山本)	1:54.03	1	→決勝
5	今治南高校D	1:58.62	6	
6	京都工学院高校 B	1:57.98	4	



男子クォドルプル準決勝

1	桜宮高校	1:39.65	4	
2	高島高校	1:40.65	6	
3	東舞鶴高校	1:37.04	2	→決勝
4	関西高校(田中・市川・山本・石川・近藤)	1:34.78	1	→決勝
5	今治南高校	1:37.35	3	
6	宇和島東高校	1:40.13	5	

あー、二つとも決勝に進めたよ！良かった良かった♡



森川先生のお言葉

本日、準決勝。結果は周知のとおり。保護者ならびにOB保護者&OBにおかれましては、今日も熱い応援ありがとうございました。おかげさまでダブル・クォド共に決勝進出です。

部員の連中は見事に進化してくれました。レース時間が大幅に遅れて(発艇時間も分からない)、コンディション作りが難しい中、本当によく頑張りました。が・・・、これに満足してはいけません。満つれば欠けてしまいます。明日は・・・勝とう勝とうとせず、スピードと勝負して下さい。自分のいいところを存分に出して下さい。明日も「やったらあああ～～！」です。

それにしても今日は往生しまっせええ～～でした。マジで焦りました。タイムキーパー、どうかヨロシクお願いします。なあ、〇〇さん?! いえいえ、ありがとうございます。本当に感謝しております! きっと・・・明日は・・・息子はやってくれます。楽しみにしてて下さい。

決勝の組み合わせを見て**よっしゃ!!1レーンや おきぼりやっしゃ～!!**

と、私が掲示板で叫んだ理由を理解してくれただろうか? う～ん、分かって無かった様にする。こんな事を言うボートマンもいるのです。

また不利を少しでも埋める競漕レーンは、前日の組み合わせ抽選において、1レーン(岸に最も近いインレーン、波・風の悪影響を受け難い)をクジ運良く引き当て。

で、迎えた初日予選の今日。レース開始直ぐの午前の早い時間帯は、いつも通りの波乗り大会の様相で、「望み通り、我々に有利か?」と思わせるコンディションも、レースが消化されていくにつれ、風は東からの微逆の風になり大きな波は立たず、1レーンに何らアドバンテージの無い、即ち体力・根性勝負なコンディションに。

そう。風が吹き波が立つと1レーンが一番影響を受けずに済む有利なレーンなんです。それに頼り切ってはいけないし、甘く見てもいけないが、幾らかでも有利なら嬉しい。



この日の最終レースは何とか日暮れまでに終わりました

快晴です！風もないです！

5月6日(日)、ベストコンディションで試合が出来る幸せを噛みしめる。後は勝つだけです。

男子クォドルプル決勝

1	松山東高校	3:13.52	2
2	東舞鶴高校	3:21.22	6
3	熊本学園大学付属高校 A	3:12.80	1
4	膳所高校 A	3:15.12	4
5	関西高校(田中・市川・山本・石川・近藤)	3:14.25	3
6	東京選抜	3:19.09	5

男子ダブル決勝

1	関西高校A(森・山本)	3:28.69	5
2	今治西高校 A	3:15.31	1
3	清風高校	3:19.91	2
4	和歌山北高校 A	3:25.41	4
5	瀬田漕艇クラブ	3:31.28	6
6	東舞鶴高校 A	3:20.71	3

OBの結果

一般男子エイト

1	神戸大学	2:58.63	6
2	関西大学	2:58.23	5
3	同志社大学 A	2:52.31	2
4	東レ滋賀	2:46.91	1
5	龍谷大学(大倉・齊藤)	2:54.19	3
6	大阪市立大学 薫風	2:55.94	4



滋賀県の琵琶湖漕艇場で第71回朝日レガッタの決勝レースがありました。長男がクルーとして参加した龍谷大学が一般男子エイトで3位入賞する事が出来ました。応援して頂きました皆様ありがとうございました m(._.)m

齊藤父

大学に入学して初の上位入賞なのでいい顔しているでしょう(笑)

↑ 齊藤父の素直な感想



立命大の尾上君は予選敗退でした



2年生の山本卓哉です。

朝日レガッタが終わりました、結果はクォドが3位ダブルが5位という結果でした、僕はクォドに乗っていて目的は今持っているものを全て出すということでした。その延長上で優勝というものがありました。でも優勝は出来ませんでした、保護者の方を感動させたかどうかはわかりませんが、けど経験が少ない僕が言うのも何ですけど今までで1番楽しかったです。応援してくださった先輩方、保護者の方々本当にありがとうございました。次のインハイ予選に繋げていきます。いろんな人の支えがあつてここに来て3位になることが出来たので感謝してこれからもゴイゴイ練習していきます。これからも応援よろしくお願ひします！ありがとうございました。



3年の市川です。

今日は応援していただきありがとうございます、また保護者の方をガッカリさせてしまう結果になってしまいました。自分達は3位というなさけない結果になってしまい昨年の先輩達のバトンをもたせられてしまいました、しかも予選で勝った相手に負けてしまいほんとうになさけないです。歴代の先輩達と先生が言っていたアホは勝てんが本当にわかりました、このレースで経験がしっかりできたので次は絶対にインターハイ優勝します。そして自分はまだまだ細いのもっとゴリゴリマッチョになります、応援ありがとうございます。

石川航汰 朝日レガッタの応援ありがとうございます。3位という結果になってしまい親の期待を裏切る形になってしまいました。予選で勝った相手に決勝で負けるという情けない負け方をしてしまいました。この悔しさを次のインハイ予選につなげられるように、いい所はもっと伸ばして悪い所は徹底して直して、もっと上のスピードを求めてやっていきます。今回の朝日レガッタで少しは進化できた少しは自信もついたと思います。応援ありがとうございました。今後もよろしくお願いします。

三年の田中です。

まずは朝日レガッタの応援本当にありがとうございました。

自分たちクォドは3位入賞という結果でした。この大会でたくさんの事を学びました。気取らず謙虚に過ごすこと、福がつくような行動をとる事このようなが勝利に繋がっていくんだ分かりました。

今回は優勝できませんでしたが、次の目標はインターハイここで自分たちの価値が決まると思います。なので勝って次は必ず笑って終われるようインハイ予選まで残り少ないですが、もう一回漕ぎを見直して次に繋げて行けるよう練習を頑張ります。

今回はたくさんの方々応援ありがとうございました。

2年の山本夏樹です。朝日レガッタでは忙しい中応援ありがとうございました。自分はビリというとても悔しい結果でしたが、完全に実力不足だったので今回はしっかり受け止めて次のレース絶対に後悔しないようにしっかり練習していきたいと思います。今後も応援よろしくお願いします。本当にありがとうございました。

二年の渡邊です。

この度の朝日レガッタの応援ありがとうございました。同じ二年生が試合で活躍している姿や他校の人の体のゴツさを見て自分の未熟さを実感しました。これからは一食、二合以上食べて、男らしい体になります。そして謙虚な気持ちを忘れず、練習に取り組みます。応援ありがとうございました。これからも宜しくお願いします。

3年の近藤です。

朝日レガッタ応援ありがとうございました。

自分は大会で初めて決勝に出ることが出来て、勝つ喜びと決勝の楽しさを知ることができました。そして他の高校とかを見ても自分たちのように細いやつやデブいやつはいません、ガタイもよく1本1本が強いので、なのでもっと日々の練習から1本、1本を大切に繋げられるようにやっていきこの大会で進化したのをもっと進化できるようにやっていきこれからの行動も謙虚にやっていき魔を祓い福を寄せつような行いをしていきます。

今回は本当に先輩方や保護者方やOB保護者方も応援ありがとうございました。そしてこれからもどうかよろしくお願いします！

2年の森です。

朝日レガッタでは応援ありがとうございました。自分達ダブルは5位という結果に終わりましたが自分達が今までの練習でどれだけぬるいことをしてきたか本当にわかったレースでした。自分達ダブルもクオードも保護者の方々OBの人たちの応援でここまで行けたんだと思います、今日の結果はもう変えれないので今はもう切り替えて次のことだけを見ていきたいと思います。今回は本当に応援ありがとうございました。

二年の神馬です。先日は朝日レガッタの応援ありがとうございました。

今回の朝日レガッタではクオードが3位ダブルが5位の成績で、自分は予選敗退でした。

今回の朝日レガッタで、これからの自分に必要なことが明確に分かったので、次はソコを完璧にして試合に望みたいです。

次こそは好成績を残して見せますので、次も応援よろしくお願いします。

結果は3位でしたが、

『市川、クルー達！』残念だったけど、少なくとも俺は今回ガッカリはしてないぞ！！一位を獲れなくて、全員涙と悔しさいっぱい岸に帰ってきたお前達の顔つき、目つきは、ついこの前までのお前達とは違い、たくましくなってたぞ！

お前達の代は、エンジンが掛かるのが遅かったかもしれないけど、まだまだこれから挽回できるチャンスがあるんだから、応援してくれる方々を感動させたいなら、

今日の悔しさを絶対忘れずに、1日1日を大切に森川先生や今日先輩から頂いた言葉を実践して、是非次回更に進化したチーム市川を見せてください！

まだまだこれからの進化に期待しています！！

田中父

皆様の支えがあり、子供達も、現保護者もボートが出来る事を感謝しております。
そして、多くの方々の声援に背中を押されて、3位のメダルを獲得できました。
素直に、感動し感激をしました。
しかし、まだまだ、進化中で、これからまだまだ、やってやる！と、闘志に燃えている事
と思います。
これからの進化を見守っていきたいです。
部員の方々は、これからも、森川先生を信じて、森川先生の言葉一言一言を、大事にしっ
かりと、聞き取り自分のものにして行って下さい。
そうして行く事で、考えて行動へと繋がって行き更に進化して行くと思います。
頑張ってください。応援しています。

田中母

予選、準決と1位通過の時には保護者の皆さんで手を取り合って喜び涙ぐむ保護者もいま
したが、涙を流すのは今じゃないと決勝まで我慢していましたが惜しくも3位でした。
しかし今迄の子供達ではありませんでした。今迄なら負けても下を向いて小さな声で謝る
だけ、次は頑張りますと悔しさも伝わってきませんでした。
決勝が終わり保護者の所へ挨拶に来た息子達の言葉から優勝はあくまでも延長それに向か
って全部を出し切る。出し切っても勝てなかった現実を知り負ける事の悔しさを始めて感
じたのではないのでしょうか。
言葉の最後は声にならず肩を震わせながら泣いてる息子を見て JOC の時とは別人だったので
後残り少ないレース全力でやってくれると確信しました。
こんなにワクワクして応援するのが楽しいって思えただけでも有難うと言いたいです。
でもここからが本当の勝負です。何事にも謙虚にもっともっと上を目指してチームで切磋
琢磨しながら最弱チームから最強チームへ進化して行く事を信じチーム市川を応援してい
きます！

近藤母

大荒れの琵琶湖での朝日レガッタが終わりました。最終日は前の3日間がウソのように穏
やかな決勝にふさわしい天候になりました。
結果クォド3位入賞、ダブル5位と健闘いたしました。
子どもたちは、表彰式では悔し涙で笑う事はありませんでした。
関西クルーの前では、1位になったチームが始終にこやかにしている姿に、今年のTEAM
角南の表彰式の情景を思い出しました。
あの姿にあこがれ1年間頑張ってきたのだと思います。悔しかっただろうと思います。
逆に考えれば、チャンスをもらえたんだと思います。
この悔しさをバネに、1位・2位になったチームにリベンジするためにも、インハイ・国体
へ出場し、OB河井さんの『アホはアホなりに頭を使って！』と言われたように考え行動

に移しもっともっと進化してくれる事と思っています。

2・3年全員が参加しみんなで協力し、TEAM市川の絆も深まったことと思います。

市川母

私の息子は予選で負けてしまい、準決勝、決勝には進むことができませんでした。普段のエルゴでもチームの皆さんについていく事もなかなかできていません。親としてはいつも皆さまに迷惑をかけてしまっているのではないかと、とても不安です。しかし、今、母親として出来る事は、少しでも多く食べさせる事やチームのサポート、頑張れ頑張れと応援してやる事しかできません。不甲斐ない親ですが、いつか、必ず夏樹もできるんだと信じています。今は目の前の一步を全力でサポートしてやりたいと心から思っています。それしかできません。

これからの一年半は支えて下さっている、皆様に感謝の気持ちを忘れずに親子共々、限界以上に頑張っていきたいと思えます。

よろしくお願ひします。

山本夏樹母

去年の琵琶湖は倅にせがまれ見学だけのお客さんでした。

今年はお客さんではなく3日の結果を聞いて鼻息荒く琵琶湖に乗り込み、熱量はそこそこ上がってました。4日5日の強風でその熱量はMAXに!!

しかし、決勝で完全燃焼は出来ず燃えカスが残っただけ。

関西クルーよレースに参加した全てのクルーが頂点を目指した訳ではないであろう。だが君達は頂点を目指しているのだろう。

我々保護者も関西クルーと同じ思いで応援しています。

ファイト! チーム市川!!

森父

子は、ダブルで5位という結果でしたが、予選・準決勝で1位通過することができて、自信がついたと思います。あと残すとこ半年となりました。後悔しないよう、気合いを入れて、毎日の練習に取り組んでいってほしいです。

山本龍一母

朝日レガッタおつかれさまでした。

昨年入部したてで朝日レガッタの決勝レースを見に行かせていただき、優勝の瞬間を目にしました。素直に感動しました。

と共に保護者のみなさんの応援に正直驚きました。

あれから1年、今回はダブルで5位という結果でした。

まだまだ進化の途中だと思っています。先輩達の様にもみなさんに感動を与えてくれると信

じています。

中学の時の様に悔しい思いをもうしたくありません。

今回の経験を無駄にせず前に進んで行って下さい。 **森母**

朝日レガッタは5/3の1日しか応援に行く事が出来ませんでした。琵琶湖で懸命にボートを漕ぐ息子、関西クルー達を見ることができ、本当に感動しました。

目の前を関西のボートが通過する時のあのドキドキがまだ胸に残っています。

また、関西の応援団のすごい事！現役保護者のみならず、OBや、OBの保護者様。沢山の皆さんが応援に駆けつけて来て下さって、感謝に尽きます。

息子は膝の故障期間が長く、ボートに乗れない日々が続いていたにもかかわらず、家では文句も言わず、楽しそうに部活の事を話してくれていて、ボートに、森川道場にのめり込んで行きました。その息子の気持ちが解った気がします。

ただ、膝が完治した今、今回の様な一回戦敗退と言う結果を受け、今迄以上にもっともっと努力し、アクセル全開で進んで行ってもらいたいです。

親は応援する事しか出来ません。いや、私の場合応援も小さい子が居るのでなかなか難しい事がありますが、チーム市川が全国の頂点に立てる日を楽しみに、日々声かけ、出来る限りのサポートして行きます！

神馬母



森川先生のお言葉

本日、最終日の決勝。 応援ありがとうございました。 クォドが3位入賞、ダブルが5位でした。 百間川に到着して片付けをした後、私は部員たちを褒めてやりました。「よう頑張った！ 第3位、銅メダル獲得や。 銅は金と同じと書く。 昨秋からの進化は金メダルもんや！ が、おめえらが目指すところはそこでないはず。 何が足りなかったか？ 自分たちで学べ！ 今日流した涙が嘘にならんようにせえ！ 無駄にしたらあかんでええ！」

今回の朝日レガッタ、周知のとおりクォドルプルが第3位、ダブルスカルが第5位でした。先週の今日から予選が始まったのですが、選手たちにとってこの結果は出来すぎなのか？ 予想どおりなのか？ はたまた満足するものではなかったのか？ 昨秋の新チーム結成の頃から考えると目を見張る進化であったと思います。

が・・・、決勝においてクルーの綻び、「ボロ」が出たと思います。クォドルプル、出艇前に私は選手たちにこう言いました。「勝て！ 思いきり楽しんでこい！ ライバルクルーに勝つのではなく、勝とう勝とうと欲を出す自分に勝て！ スピードと勝負せえ！ 苦しいところから逃げようとする自分に勝て！」で、レースは650mまでは熊本・東京・愛媛を押さえてトップ。しかし、そこから熊本が迫って来た時、うちの選手は漕ぎながら焦ったのか？ 他をキョロキョロ・・・チラチラ・・・遠目からでも分かりました。スピードと勝負するどころか他艇が気になり、自分たちのROWINGが出来なかったのです。あげく後続の愛媛にも差されてしまいました。そう、自分に負けてしまったのです。

ダブルスカル、決勝レース出艇前、彼らは緊張していたのか？ 暗～～い顔をしていました。焦点も合ってませんでした。予選・準決勝と全く違う表情でした。そこで私はこう言いました。「何暗い顔してるんや？ 負けて死ぬわけではない！ そもそもこのレース、負けて失うものなどない！ 今の自分たちがどこまで通用するか？ 試してみい。明るさが福を呼ぶ！ 笑っていけ！」が、レースは500で勝負が付きました。水面をかき混ぜてるだけで無茶苦茶なレースとなり、ぶっちぎりの5位でした。

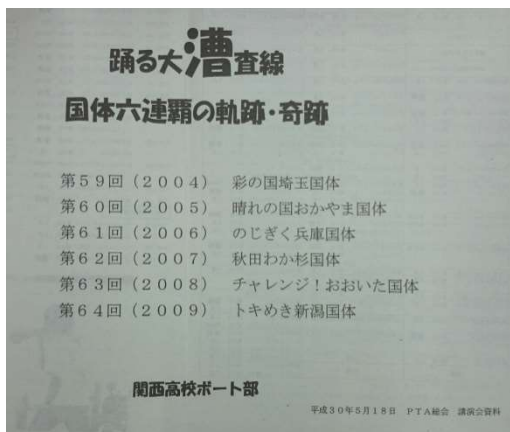
・・・ということでメンタルの弱さ、経験のなさを露呈したレースとなったのではないのでしょうか？ まあ、決勝のあれだけの大観衆の前でレースをした経験は、今後の自分のROWINGに繋がるはずです。そうでないと意味がありません。これからが始まりなのです。

今日の練習後の全体ミーティングで言いました。「おめえら、もっと『危機感』持ってやれ！ 朝日レガッタ3位になったこと、5位になったことはもうどうでもええ！ 自分のプライドとして残しておくのはいいが、過去の中では生きられないんじゃ。たかが3位になったからといって次の大会で勝ちが保証されるわけなどない！ 今のままやったら大火傷するでええ！ 過去、そんな経験をいっぱいやってきたんや。」

過去は変えられない。現状に安住すれば人は衰退する。未来を変えるには今を変えなければならない。いつも危機感、いつも Something New。

講演会

5月18日(金)関西高校のPTA総会の後、午後3時より森川先生の講演会が行われました。森川先生がボート部顧問に就任されてからのお話しでした。勿論、国体6連覇の輝かしい偉業が紹介され、それまでの苦労話が満載だったと思われます。掲示板には保護者・OB保護者・OBの感想がUPされ、お話しに感動・懐かしさを感じていたようです。



私も仕事が無ければ伺いたかったです。上映されたDVDには私の息子も映っていたはずですが。家にあっても見返す事は中々無いですよ。先生のお話しも久し振りに聞きたかったなあ！



第40回全日本軽量級選手権大会

5月20日決勝 男子舵手なしクォドルプル

順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レーン
1	龍谷大学	01:37.96	03:15.52	04:59.37	06:41.33	3
2	トヨタ自動車	01:36.06	03:14.25	04:59.99	06:45.21	2
3	富山国際大学	01:41.87	03:19.16	05:05.24	06:50.00	4
4	警視庁	01:40.96	03:21.57	05:10.83	06:57.94	5

H17年度卒の林啓太君が4位に成りました。

未だ、ボートを続けていたんですね！素晴らしい!!東海大学OBです。

明治の角南君もなしクォとかって聞いてたけど予選敗退した様です。日大の中村君・東海の福田君も予選敗退と1年生組は残念でした。大学4・3・2年はどうだったんだろ？

高校総体岡山県予選

5月27日(日)暑く晴れ渡った好天の下、いつもの百間川で。先月の高畠杯は土手上がOB保護者で賑やかだったので楽しみに出かけてみた。今回は審判の集合時間に間に合わない用事ができたので、試合観戦と洒落込む。ま、町内会の溝掃除と毎年かぶるのよね。今日も土手上は賑やかだった。更にOBもワラワラと湧いて来た。

今回は成年男子の国体県予選も行われる。「関西OB」チームも参加する。メンバーに頼まれて息子のロースーを貸しているの、何とか言うか・・・ロースー参加している。西崎君は本大会にマジで行くつもりらしい。岡大とか差し置いて??

男子1×

- 1 **渡邊(関西 C)** 6 4'30"26
- 2 岡山東商業高校 3 4'07"36
- 3 岡山操山高校 2 4'05"40
- 4 **山本夏(関西 B)** 5 4'19"72
- 5 備前緑陽高校 A 1 3'57"62
- 6 備前緑陽高校 B 4 4'11"96



予選は2組の予定だったが、棄権する子もいて一発決勝になった。1着の子はジュニアに参加した子らしい。にしても、アラアラな結果ですね。山本は緑陽 B に追いつきかけたんだけどスパート掛からなかった。

男子2×

- 2 岡山操山高校 3 3'45"49
- 3 備前緑陽高校 2 3'38"72
- 4 東岡山工業高校 4 4'44"77
- 5 **関西高校(山本龍・森)** 1 3'36"92

緑陽も関西に続いてスパートをかけて来たが付いてこれず

男子4×+

- 3 **関西高校** 1 3'19"94
- 4 岡山東商業高校 2 3'22"74

何だか寂しい2艇レース。女子なんて全てが1艇レースだったよ。ボート人口どうなってるんだ!?!? 1年生は14人入ったと噂で聞いたが、辞めないでと祈るしかない。半艇身差で700を通過、スパートをかけあうも差は縮まらなかった。





OB チーム(旭鷲会)は 3 着でした。国体中国大会へは品川リフクトリーズが出場します。でも、H18 の増成君が乗ってます。

森川先生のお言葉

本日、県総体。 結果は周知のとおり。 応援して下さった皆様のおかげでクォド・ダブルの2種目で優勝し、インターハイ出場権を GET しました。 本当にありがとうございました。 この大会、私は選手たちにこのように指示してました。「感謝と勇気と覚悟、そしてスマイルを持ってブチ当たれ！ そのために自分で余裕を作れ！」 選手たちは見事に実践してくれたと思います。 私は選手たちを褒めてやりたいです。

愛知インターハイ、エビフリヤ・きしめん・味噌煮込み、ういろう・手羽先、うみや！うみや！うみや！

このチーム、TEAM イチカワは、昨秋10月22日の新人戦において全種目惨敗。 それにより秋の中国大会(選抜予選)に一種目も出場出来ませんでした。 私が顧問になって30年経ちますが、こうしたことは私にとって初のことでした。 もちろん二十数年ぶりに春の選抜大会に行くことはありませんでした。(まあ、会議で一人ぼっちな自費で行きましたが・・・) そう、史上最弱なチームとなってしまったのです。 そういったことで10月下旬から長～い冬が始まったのです。 部員たちには「Remember 10.22」と言い続

け、苦しい練習、時には理不尽な事を課してきました。 また、同時にメンタルの強化も図ってきました。 いや、メンタルを整えてきたと言った方がいいかもしれません。 このメンタルトレーニングが、最弱な彼らを大きく変えたと言っても過言ではありません。そして、ほとんどレース経験がないまま迎えた5月の朝日レガッタ。 クオドで第3位入賞(銅)、ダブルで第5位といった戦績を収めました。 念願の優勝こそ逸しましたが、彼らにとって予想を越える成果だったのではないのでしょうか？ 同時に「やればできる」という事を実感したはずです。 選手たちは知らず知らず遅くなっていたのです。 そして、その結果が自信となり、今回の県総体での勝利に繋がったと思います。 ゴールした瞬間、そこには昔の心の弱い彼らはいませんでした。(まさしく I am not what I used to be.) 支えてくれた皆様、本当にありがとうございました。

抜群のチームワーク

関西が5年ぶりに王座を奪回した。ボート男子ダブルスカルで優勝した山本龍一(左)と森竜馬(右)は「勝つて本当にうれしい」と声を弾ませた。

序盤は他艇に先行されたが「もっと行くぞ」と互いを鼓舞し、徐々にペースを上げる。中間点の500m付近でトップに立つと、そのままゴールに突き進んだ。

「互いの良さが引き出せる」と森川監督の進言で昨年11月にペアを結成した。指揮官の見立て通り、3年山本のパワーと2年森の水をつかむうまさは融合し、初の実戦となった今月初めの朝日レガッタでは5位入賞。上々のデビューを飾った。

ともに牛窓東小、牛窓中出身で「先輩、後輩という仲間」と山本。抜群のチームワークもこのペアの魅力だ。

(小野寺万由子)



関西2年連続制覇

男子かじ付き4人スカル



ボート男子かじ付き4人スカルで2連覇を築いた関西の(左から)石川航大、山本卓哉、近藤崇文、市川凌、田中康多、百間川コー

先日の朝日レガッタで3位に食い込み、満を持して臨んだこの日のレース。序盤から飛ばしてもスピードは一向に衰えない。ひと気越え格段に増したスタミナを武器に、残り500m付近で完全に宿敵を振り切った。

5年ぶりの表彰台となる3位に入り、名門の復活を印象づけた。「自分たちはもっと上に行く」と近藤。屈辱をばねに強くなったチームは4度目の日本一に挑む。

(小野寺万由子)

イバル岡山東商に約3秒差をつけ完勝。2年連続のインターハイ切符を獲得し、主方の3年市川は「最高の気分と喜びをかみしめた。」

春の全国高校選抜の道を岡山東商に断たれたのは昨年10月の県予選。終盤をつげられる惨敗だった。歴代の先輩が過去に全国制覇を遂げている看板項目。このままではダメだと思ったとケル

1長の近藤は振り返る。以来、普段の生活態度から見直し、精神面を鍛える一方、持久力アップに向けて筋力トレーニングにひたすら打ち込んだと

スピード衰えずライバルに完勝

昨秋の雪辱を果たした。ボートの男子かじ付き4人スカルは関西がラ

抜群(岡山東商)
 ①山本卓哉(福見松本)
 ②石川航大(石川)
 ③市川凌(石川)
 ④山本卓哉(近藤)
 ⑤近藤崇文(市川)
 ⑥田中康多(百間川)
 ⑦百間川コー
 ⑧山本卓哉(福見松本)
 ⑨石川航大(石川)
 ⑩市川凌(石川)
 ⑪山本卓哉(近藤)
 ⑫近藤崇文(市川)
 ⑬田中康多(百間川)
 ⑭百間川コー

勝てば新聞にも載るし、OHK にインタビューもされてニュースにも映してくれます

ダブルの二人ピストンって...

牛窓から通ってんのか!!!!!! それだけでも涙ぐましいぞ!

インハイ県予選頑張ってる時を同じくして、熊本・斑蛇口湖で全日本マスターズが開催されていた。高校生からすると大学生のインカレとか全日本くらいしか知らないだろう。いや、それさえも知らないかもしれない。マスターズは・・・何と言うか、一線を退いたおじさん・おばさんの大会だな。オリンピックを目指す様な現役バリバリはまず出てない。それでも全国大会です。そこにOBが出て、優勝してました。28歳頑張ってます！

種目はエイト(8+)COX と 8人の漕手がスイープ(1人1本のオール)で漕ぎます。高校生の種目には無いですが、世界的にボートの花形種目です。



← 三村君(H19年度卒→日大→東レ)

第 62 回中国高校ボート大会

6月2・3日(土日)上に繋がらない中国大会があった。いつもはシングル・ダブルで挑戦の大会なのだが今年はちょっと違った。応援に行けないのでパソコンを覗き込みながら念を送るのみだったが、掲示板は大賑わい！今年は保護者の投稿が活発でこんな小さな大会にページを割きたくない私としては嬉しい悲鳴を上げている。何ぞかんぞ子供達はやらかしてるし・・・。

男子ダブル 予選

- 1 米子東・・・ 3:40.42
- 2 関西・・・ 3:53.53
- 3 松江東・・・ 3:56.52
- 4 宮島工業B・・・ 4:00.36
- 5 西市高・・・ 4:39.82

2 上がりで準決勝進出



男子クォドルプル 予選

- 1 関西・・・ 3:37.46
- 2 岡山東・・・ 3:38.25
- 3 西市高・・・ 3:39.34
- 4 鳥取商業・・・ 3:54.57
- 5 宮島工業B・・・ 4:00.13

3 上がりで準決勝進出

ヤングミンニクラーメン。さらに「マムシ粉」をトッピング

男子シングル 予選

- 1 米子東・・・4:4.86
 - 2 周防大島・・・4:32.59
 - 3 関西(山本夏)・・・4:40.30
 - 4 甘日市・・・5:30.60
- 2 上がりで敗者復活へ

男子シングル敗者復活

- 2 大津緑洋高校・・・5 6'35"24
 - 3 関西高校(山本夏)・・・4 4'36"61
 - 4 広島工業大学高校・・・2 4'27"03
 - 5 松江北高校・・・1 4'22"63
 - 6 岡山東商業高校・・・3 4'29"14
- 敗退

森川先生のお言葉

今回の中国大会、関西 TEAM としては久しぶりに「対校クルー」を出しました。 他県・他校は7月の国体中国ブロック大会を見越してか？真の対校クルーを出しておりません。その大会に勝つために手の内(対校クルー)を見せない、上に繋がらない大会である事から下級生に経験を積ませるのが目的のチームが多いです。 実際、昨年まではうちもそうでした。 うちもここ数年は全日本 Jr.のリハーサルのため、また下級生に経験を積ませるといった理由で主力選手のほとんどがシングル・ダブルで参加しておりました。 が、今大会、関西 TEAM は現段階のベストクルーで臨んでおります。 ということは・・・当たり前前に・・・？！

あ、肝心のレースの方は、クオッド・ダブルが予選通過。 シングルは敢えなく敗退。 う〜〜〜ん、今日のようなレースをしては話になりません。 全国では全く通用しません。 もっと謙虚に、もっと強かに、もっと挑戦して欲しく思います。 おめえ〜〜ら、こんなもんじゃねえだろう？！

男子ダブル準決勝

- 2 松江東高校・・・4 3'55"02
- 3 関西高校・・・3 3'53"08
- 4 米子東高校・・・1 3'41"40
- 5 松江北高校・・・2 3'52"07
- 6 宮島工業高校・・・5 3'57"83

3 上がりで決勝進出

男子クォドルプル準決勝

- 1位 関西・・・3:37.41
- 2位 宮島工大・・・3:42.26
- 3位 備前緑陽・・・3:42.71
- 4位 鳥取東・・・3:49.77

決勝進出だ!

男子ダブル決勝

- 1 宮島工業高校A・・・6 3'59"57
- 2 広島工業大学高校A・・・3 3'48"11
- 3 鳥取東高校・・・2 3'42"37
- 4 米子東高校・・・1 3'40"60
- 5 松江北高校・・・4 3'49"45
- 6 関西高校・・・5 3'57"58

5位でした~(>_<)

男子クォドルプル決勝

- 1位 関西高校・・・3:33.10
- 2位 松江東高校・・・3:33.88
- 3位 宮島工業高校A・・・3:34.52
- 4位 西市高校・・・3:34.75
- 5位 岡山東商業高・・・3:35.22
- 6位 備前緑陽高校・・・3:36.88

優勝だあああ~

さて、今回はキャプテンが長文投稿している。何かと読んだ・・・。

市川キャプテンのお言葉

自分達の情けない試合を見してしまいすみませんでした、最初はアップの途中に自分の腹切で大切なスキニーオールが折れてしまいクラッチをが変形してしまい、自分が水上で焦っていて頭が真っ白になっていてレースをもうできない応援していただいている人に顔向けができないと思っていてビクビクしていたら、なんと！ゼウス様！「森川先生」が自転車に乗ってかつ飛ばして来ていただいて自分達があたふたしているところになんと10分以内で代えのオールクラッチを用意してもらいしかももうラリっている自分に元気も与えていただきました。もしあそこでゼウス様がいなかったらと考えるだけで怖くて考えられなかったです、そしてレースでは無事1位通過してゼウス様「森川先生」に本当に本当に感謝しています。あーよかった準決勝に進めてよかったーと思っていて、さあ決勝のために出艇してアップをしていて残りレースまで10分というところで、スタート練習をしていたらこんどは3番近藤がまた腹切ってしまいこんどはリガーがグニャと曲がってしまいました、あつ、もう終わったなこれはもう無理だ2回目だしかも無理かと思っていて岸に戻

っているとこども、またまたまたゼウス様「森川先生」が大きな声で早くしろーっと言っていてくれて、もう僕らが陸に上がっている頃には必要な物は全て揃っていて近藤のリガーもリギングもあつという間にゼウス様のおかげで終わりました、自分達だけでは絶対なんにもできてなかったと思います本当に先生は天才だと思いました、自分が先生の立場だったらこんなに早くはできてないと思います、ですができるようにこれからの行動や考えを変えていきます。みっともないレースを見せてしまいすみませんでした、ふつーに勝たないと行けないところにギリギリで勝ってしまいすみませんでした。そしてオールやリガーをぶち壊してしまっすみませんでした。無駄なお金を払っていただいてすみませんでした。なのでこれからもっと腹切をしないようにもっと自分の技術をもっと上げていきます、次の大会も応援よろしくお願ひしす。 **やっちまったなぁ!!**

先生はゼウスになってしまわれた。『大明神』からの～『将軍様』そして『幸夫ちゃん』更には『ゼウス』ですか。お疲れ様です m()m

保護者は帰りに反省会をしていた。

クオドは昨日より、スタート間もなく腹切りをしたり、本日、準決勝のスタート前には市川のオールが真っ二つに折れたり、決勝の前にも近藤君のリガーが曲がったりとハズニングが続き、関係各所、たくさんの方に迷惑をかけたり、お世話いただきました。市川母



森川先生から頂いたラーメンの金券を使用して

福田さんの奢りで美味しいラーメンを食べて帰りました 近藤母

👉 **福田総監督太っ腹!!**

昨日は疲れて仕事に身が入りませんでした。

冷静に考えると疲れているから仕事に身が入らないのではありません。

「昨日はあんなに応援出来たのに今日は応援出来ない」何だか変な脱力感です。

レースで応援出来ない「応援ロス？」でしょうか(〇)

ついこの前までは応援するのも躊躇していましたが今では前へ前へとぐいぐいでてます。

当事者でないものは勝手なものです「もっと頑張れ！もっと頑張れ！」と応援、自分達がレースするわけでもないのに！

でも選手はそれに応じてくれます。

決勝のレースではゴール付近で写真を撮っていましたが、クォドフルのゴールのガッツポーズに本当に感動しました。おかげで写真はピンボケです(〇)

ダブルの力つきて項垂れた姿にも心が震えました。 月曜日の 森父



愛知に行ってください!!平日開催ですが・・・
福井にも行きましょう!!連れて行って貰いましょう!!

森川先生の素晴らしい対応のお陰で、レースに臨むことができたことに対して、感謝と段取りの大事さなどは、これからも家庭で躰けていきます。 田中父



それが、中々出来ないから悩むのよね
叱ってくれる他人様が有り難いのよ

毎回ご丁寧に OB や OB 保護者にお礼を綴っているけど、

古田君！古田君来てたのね！！

私は彼に一度会った事が有ります。忘れもしない山口国体・豊田湖で(2011)、息子の最後の国体でした(大学4年目)。見慣れぬスーツ姿の男性、関西応援団の傍らに佇む。おばちゃんは勿論声をかけましたよ。私の応援日記も欠かさず読んでくれてると聞いて嬉しかったの覚えてます。卒業して何年経っても応援に来てくれるなんて感動モノですよ。

森川先生のお言葉

肝心の中国大会はクォドが優勝、ダブルが第5位でした。保護者・OBの皆様におかれましては、連日応援に駆け付けて頂き、本当にありがとうございました。クォドについてはいろいろとやらかしてくれました。準決勝前の市川によるオール・クラッチの破損、決勝前の近藤の腹切りによるリガー・艇の破損。・・・にもかかわらず、関西クルーが優勝したのです。普通に考えたらありえません。私は、レース時間を遅らせた事でライバルクルー、審判・運営スタッフに対して申し訳ない気持ちでいっぱいでした。私は部員たちには「神様が『関西クルーがこんなところで負けたらあかん!』と言うてんのか! いや、何か身代わりになってくれたのかもしれない。神様がお前らに何かを暗示してくれてるんや! 調子に乗るな!と言うとんのかかもしれない!」と伝えました。

今大会、勝ったことは良しとしますが、私は今大会の優勝者を中国 Champ とは認めたくありません。 前述のとおり、この大会は上の大会に繋がらないため、他県・他校は真の対校クルーを出しておりません。 真の中国 Champ は、来月7月15日の国体中国ブロック大会(in 山口)の覇者であると考えてます。 だから、もっともっと上を目指さなければなりません。 日々進化しなければなりません。 そう、やっぱりアホは勝てないのです。

